



デイ便り

12月に入り、クリスマスをテーマに製作していただきました。「プレゼントはケーキか?」「饅頭のほうがええわ〜」「サンタクロースは煙突から入ってくるんやて」「会うたことないわからんわ」など楽しい会話の中での作業でした。

2020年はコロナ禍の中、手洗い、うがいマスク着用等、ご協力ありがとうございました。

来年も穏やかで健やかな時間を過ごしてもらえますよう、スタッフ一同がんばります。



文鳥の日常

現在三羽の文鳥がわかばで暮らしています。元から居る一羽は「花太郎」または「ピーちゃん」と呼ばれていますが、白いつがいには未だに名前がありません。花太郎は人の手のひらや肩や頭にもよく乗って遊びますが、白いつがいは何故かなかなか人に慣れなくて二羽だけの世界で暮らしています。文鳥たちは利用者さまの心の癒しにもなっていて、ある利用者さまはよく一階まで来られて文鳥たちと遊んでいます。ある日、白の一羽が利用者様の手のひらに乗っていることに職員が気付きました。それは「白が手のひらに乗っている！」と興奮のあまり大声を上げるほどにありえない光景だったので思わず写真を撮りました。毎日愛情をそそいだおかげだなと思いました。

白たちは、これまで何度も卵を産んでいて暖めている様子も見られますが一度も^{ひな}孵ったことはなく、残念ながらいつも割れた卵が発見されます。どうしても^{ひな}孵るのか文鳥の育て方に詳しい方がおられたら教えてほしいです。

十一月の喫茶



＜ガトーショコラとコーヒー＞

甘い物が食べたくなくてチョコレートのケーキを作りました。(管理栄養士)

＜ご報告＞

11月11日、インフルエンザ予防接種を23名の方に実施しました。今年もインフルエンザの発症ゼロでありますように、そして何よりコロナ感染が起こりませんようにと切に願います。(わかば医務室より)

編集後記

暖かい日が多かった十一月が終わって十二月に入り、寒さが身体に堪(こた)えます。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年には新型コロナウイルスの大流行があり、昨年までとは全く違った一年になりました。遠くに住んでいる友達や家族に会えず、寂しい思いをした方も多かったのではないのでしょうか。来年こそはコロナ禍が終息すると信じて、この寒さを乗り越えていきましょ。今年も一年、ありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願い致します。

(H・Y)

